



見直しましょう 子どもの安全

校長 藏重 佳治

地域行事である「ふれ愛まつり」を終えたころから、随分と秋らしい爽やかな風が吹くようになってきました。それまでは、毎年のことですが、猛暑・酷暑と連日報道されていた夏休みでしたが、45日間という例年以上に長期に渡った休みも終わり、国立第四小学校に元気な子供たちの声が戻ってきました。子供たちはこの夏休み、さまざまなことを体験し、有意義な日々を過ごしたことが、子供たち一人一人の表情からも伺えます。

この夏にも、若い子供の尊い命が失われる痛ましい事件が起こりました。事件の捜査状況は、テレビ等の報道機関だけではなく、携帯電話やインターネットからもリアルタイムに情報を得ることが出来ます。事件当日の行動、捜査から判明する様々な事件解決に向けた事実等の情報を得ながらも、私自身の最大の疑問は、「何故、子供だけで、深夜に自宅を離れ、明確な目的もなく行動するのだろうか?」ということです。まだまだ未熟な年齢、そのような行動をとっている未成年者に対して、見かけた大人が「家に帰りなさい」と助言できなかったのでしょうか。なかなか頭で考えるように上手くいかないのも、また事実でしょうが、事件が起こるたびに、子供を取り巻く周辺の大人たちが、もう少し子供を危険から守るように配慮していかなくてはと痛感いたします。

7月18日・19日に行われました「第16回 学校に泊まろう」、8月22日・23日に行われました「ふれ愛まつり」では、多くの保護者の方々や地域の方々が参加し、第四小学校の子供たちの健全な育成のためにご尽力いただきました。多くの大人と触れ合いながら育つ「第四小の子供たち」は、とても幸せだと思います。この国立第四小地域なら、遅くまで遊んでいる子供を見かけたならば、「早く家に帰りなさい」と注意してくれる地域の方々もおられるでしょう。なぜなら「学校に泊まろう」で、16年の長期に渡って子供と寝食をともにした経験からくる、大人と子供との強い信頼関係が築かれているからです。だからこそ、注意を受けた子供たちも、その注意を素直に聞くことでしょう。子供の「しつけ」を家庭にだけ押しつけることなく、学校・家庭・地域の連携を、これからも更に強め、四小地域から、若い尊い命が奪われるような痛ましい事件は、絶対に起こさせてはならないという決意で、子供を見守って参りましょう。

さあ、今日から2学期が始まります。1学期に頑張った子も、頑張りきれなかった子も、夏休みという時間が、どの子にも平等に仕切り直しの機会を与えてくれました。そしてその機会は、第四小学校の私を含めて全ての教職員にも当てはまります。気持ちを切り替え、リフレッシュして、この2学期も子供たちと共に頑張る参ります。たとえすぐに成果が表れなくとも、子供の成長を願いつつ、必ずいつかきっと芽が出ることを期待ながら、地道に教育活動を行って参ります。今学期も皆様のご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

【9月の行事予定】

1日(火)	始業式 B時程 午前授業 発育測定(5・6年)	15日(火)	全校朝会
2日(水)	給食開始 安全指導 そろばん教室(4年)	16日(水)	避難訓練
3日(木)	そろばん教室(4年)	17日(木)	校外学習(4年) 校外学習予備日(3年)
4日(金)	保護者会(1・2年、とちの実) 発育測定(3・4年) ALT	18日(金)	午前授業(1の2は午後研究授業) 全校集会
7日(月)	発育測定(1・2年) とちの実指導開始	21日(月)	敬老の日
8日(火)	全校朝会 保護者会(5・6年)	22日(火)	国民の休日
9日(水)	二中生職場体験始(~11日)	23日(水)	秋分の日 
10日(木)	保護者会(3・4年)	25日(金)	全校集会
11日(金)	全校集会 プール納め・着衣泳 ALT	26日(土)	学校公開日 人権教室(3年) セーフィ教室(4校時) 二中吹奏楽部鑑賞会
14日(月)	校外学習(3年) クラブ	28日(月)	クラブ(前期終了) 教育実習始(~10/27)
		29日(火)	午前授業(5年は午後研究授業) 全校朝会

【夏休みの思い出：学校に泊まろう】

副校長 向井 美紀

7月18日、19日の2日間、本校において、四小地区育成会主催の「第16回 学校へ泊まろう」が行われました。四小児童が118名、大人のお手伝いの参加を合わせると200名近くの大所帯でした。開会式に始まり、おやつをいただき、夕方には、大人の方の手作りカマドでカレー作りをしました。そして、キャンプファイヤーでは、四小教員のレクリエーションに盛り上がり、花火に心躍らせました。最後には、待ちに待った肝試し。真っ暗な夜の校舎を歩き、「心臓が爆発するー！」との声も上がりました。翌朝の朝食では熱々のホットドックをみんなで頬張り、防災体験も行いました。どの場面にもにこにこした楽しそうな子供たちの笑顔が見られました。数か月前からの育成会の方々の惜しみないご尽力、PTA、保護者の方のお力添えに大変感謝申し上げます。



【夏休みの思い出：野外体験教室】

5年担任 山中 政尚 松本 佳恵



1日目の飯盒炊きさんでは、みんなで協力しながら仲良くカレー作りをしました。2日目は、雨が降り飯盛山登山ができませんでしたが、八ヶ岳自然ふれあいセンターで動植物などについての学習ができました。酪農体験では、乳搾り・えさやり・心音聴き・アイスクリーム作りなど、普段できないことを体験しました。夜は天気も回復し、キャンプファイヤーで盛り上がりました。3日目は、川俣川溪流釣り場でのニジマス釣り。自分で釣って調理した魚の味は格別でした。食育の面でも、素晴らしい時間になったと思います。

これらの経験を、今後の学習や生活に生かしてほしいです。

【学校前の表示 と 校舎北側ガラスブロック工事について】

昨年、車両の不注意により、本校児童が重傷を負う交通事故がありました。この度、保護者・地域の皆さまの要望が実り、国立市により事故の起きた正門近くの電信柱に表示が張られました。交通事故から児童の安全を守る一助となることを願っています。

7月から校舎階段北側のガラスブロック撤去工事を行っております。老朽化したガラスブロックをすべて取り除き、サッシ形状の窓にする工事です。工期の都合で、9月初旬まで工事が続くことになりました。授業に支障がないように、また、児童の安全に気を付けて作業を行うようにしておりますので、ご理解の程お願い申し上げます。

